

# 北大路書房 新刊書のご案内

2025年  
1月29日発売

アマゾン全体ランキング 261位！  
ベストセラー：保育カテゴリー 1位！  
(2024/12/12 時点)

Amazon 売れ筋ランキング: - 261位本  
- 1位幼児教育一般関連書籍  
- 1位幼稚園・保育園案内  
- 1位保育学

1 なぜ、僕らは、保育の世界に引き込まれたか  
——面白さと葛藤のはざままで

渡辺 英則  
保育実践

2 保育・幼児教育のあゆみ  
——平成元年「幼稚園教育要領」改訂を道標に

無藤 隆  
保育・幼児教育

3 新たな保育・教育像を「哲学」から考える  
——そもそも「教育」は何のためにあるのか

苫野 一徳  
哲学・教育学

4 子育て、保育・教育を「経済学」から考える  
——経済政策と子ども・子育ての関係

山口 慎太郎  
経済学

保育から世界が変わる



大豆生田啓友対談集

保育の視点から  
人間諸学との接点を耕すと、  
こんなに刺激的で面白くなる！  
本書は、人間を育てるという視点から、さまざまな学問の  
知見を統合していくというミッションに挑んだもの。保育  
の意味と可能性がより深く見えてくる。保育は面白い！と  
実感できるのではないかな。  
—— 東京大学 名譽教授 汐見稔幸氏 推薦！

著者 大豆生田啓友  
聞き手 木村明子

5 子育て・保育を「比較認知発達科学」から考える  
——ヒトの脳とこころの発達と子育ての関係

明和 政子  
比較認知発達科学

6 「ケアする」ということから保育・教育の本質を考える  
——生きることを肯定する営み

村上 靖彦  
哲学・現象学

7 「子どもの権利条約」から保育の基本を考える  
——「こども基本法」成立施行を受けて

荒牧 重人  
法学

8 保育・幼児教育の未来を語る  
——ウェルビーイング、クリエイティビティ、スロー・ペダゴジー……

秋田 喜代美  
教育心理学・保育学

## 大豆生田啓友対談集

# 保育から世界が変わる

著 大豆生田啓友  
聞き手 木村明子

A5・240頁・本体2,000円  
ISBN:978-4-7628-3275-8  
C0037

対談者：渡辺英則，無藤隆，苫野一徳，山口慎太郎，明和政子，村上靖彦，荒牧重人，秋田喜代美

保育・幼児教育の変革期にあるいまだからこそ、議論すべきことがある。子どもたちの未来のために、豊かな社会・文化を創造するために、保育・幼児教育という限られた枠のなかだけで議論するのではなく、哲学・経済学・現象学・認知発達科学・法学など様々な領域の研究者たちと「子どもを真ん中に置いて」語り合おう。

貴店番線印	部数
ご担当者	様

※1月8日までのご注文は新刊委託条件にて承ります。

ご注文はこちら▷ FAX: 075-431-9393

# 北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町 12-8

TEL:075-431-0361

e-mail:eigy@kitaohji.com

HP:https://www.kitaohji.com

※店舗名の間違い, FAX がご不要な場合, 誤着などの場合, お手数をかけますがお知らせください。